



～わかりやすく、トラブルから職員を守る～ **職員の名札をひらがな表記に**

市では、職員であることを示すための名札を統一し、黒地に白字で、所属部署と役職名のほか、ひらがなとローマ字で名字のみを表記するものとなりました。

誰にでも分かりやすいことと、顔写真やフルネームから個人を特定され、インターネット上での誹謗中傷等を防止するカスタマーハラスメント対策が目的です。



市では、これまで名札として、顔写真、フルネームの入った職員証を着用していましたが、近年、他の自治体等において、名札や職員証のフルネームや顔写真から個人を特定され、インターネット上での誹謗中傷による被害が発生していることから、全職員を対象に名札に関するアンケート調査を実施したところ、回答者の8割が「変えてほしい」「変えた方がよい」という意見でした。

この結果を踏まえ、職員のトラブル防止やプライバシーを守る観点から、このたび職員の名札をひらがな表記とすることとしました。

さらに、市民サービス向上の観点から、視覚障がいのある方、高齢者や外国人など来庁される多くの市民にとってわかりやすいデザインに変更しました。

新しい名札は、黒地に白字で、所属部署と役職名のほか、ひらがなとローマ字で名字のみを表記し、名字部分は「ユニバーサルデザインフォント」で統一しています。職員は、2024年11月20日（水）から順次着用しています。

対象は、全職員約400人（会計年度任用職員を含む、出先機関等は除く）、大きさは縦5.3cm、横8.8cmです。

※ユニバーサルデザインフォント・・・多くの人に分かりやすく、読みやすいように工夫されたフォント

【問合せ】

経営企画部 経営総務課 課長 和田久仁彦 担当者 城戸優臣
電話 079-662-3161